

平成 30 年 9 月 27 日

市川市長 村越 祐民 様

市川市市政戦略会議
会長 齊藤 壽彦

答 申

平成 28 年 10 月 25 日付け市川第 20161020-0139 号で市川市市政戦略会議へ諮問のあった件について、当会議において審議した結果、次のとおり答申いたします。

記

本市を取り巻く社会環境の変化や市職員の年齢構成の変化等から将来起こると想定される新たな問題に対応するため、「業務効率の向上」「職場環境の整備」「将来の行政のあり方」の三つの観点から提言を行う。

まず、「業務効率の向上」の観点から、仕事の考え方・ルールを共有することにより、全庁的に業務の効率化を図ることを提言する。

次に、「職場環境の整備」の観点から、心理的要因、物理的要因、制度の整備の三つの視点を考慮することを提言する。

最後に、「将来の行政のあり方」の観点から、AI 等の新技术を積極的に導入すること及び、市役所文化を変革するために、職員の「顧客」は市民であることを意識するよう、提言する。

なお、本提言の具体的な内容は、「答申書（別紙）」に取りまとめたので参考にされたい。